



# 相山女学園大学・富士見寮 1F みんなの居場所を使ったつながりのイベント企画

橋本雅好研究室 企画 山越日菜多



# 楣山女学園大学・富士見寮 1F みんなの居場所を使ったつながりのイベント企画

## 1.はじめに

楣山女学園大学の学生寮である富士見寮は名東区一社にある収容定員 152 名のワンルームマンションタイプの寮である。  
1F リニューアル部分の利用実態調査を手伝ってほしいと橋本雅好研究室に依頼がきたことがこの企画を実施した背景である。

## 3.目的

利用頻度が少なく使用方法が認知されていない “FuFu” を「使ってもいい」「居ていい」と感じられる状態にする条件を探すこと。  
寮生主体で継続的に使用することが出来る仕組みづくりを目的とする。

## 2. 調査から見えた課題

寮生 45 名にアンケート調査したことろ、JiJi MiMi は自主学習や雑談を目的に使用する人が多々見られた。一方 FuFu は「使い方が分からない、何か目的がないと居づらい、カーテンや仕切りがないと恥ずかしい、寮生が通るので一人だと人目が気になる」等、心理的要因が大きく使用方法がわからないうといふ点が挙げられた。

## 4.企画内容

映画上映会を実施

第1回「LA LA LAND」 2025.12.06

第2回「ズートピア1」 2026.01.26

期末試験後の人数不足により未実施



## 8.まとめ

本企画では、寮 1F みんなの居場所を滞在そのものに価値を持たせることで、結果的に人と人が緩やかにつながる空間の在り方を提案した。  
また、プロジェクターの使用方法をまとめたパンフレットを整備することで、企画終了後も学生が主体的に空間を活用できる環境づくりを行った。  
試行と検証を通して得られた知見をもとに、今後も継続的に活用可能なみんなの居場所として発展させていくことを目指す。